

取り付けていますか？ 住宅用火災警報器

全ての**寝室**と**階段**（2階に寝室がある場合）に必要です。
正しい場所に設置されているか確認してください。

「危険物」とは？

消防法で定められているもので、一般的に次のような危険性を持った物品をいいます。

- ①火災発生の危険性が大きい
- ②火災拡大の危険性が大きい
- ③消火の困難性が高い

身近なものには、ガソリン・灯油・油性塗料などがあります。

6月3日(日)～9日(土)は危険物安全週間です。町内には、約100の危険物施設があります。危険物は取り扱い方法を間違えると、大きな事故につながる可能性があります。消防本部では、住民の安全・安心を守るため、毎年6月、ガソリンスタンドや危険物を取り扱う事業所に對し、一斉に立ち入り検査を実施しています。

危険物安全週間

消防だより

今年の出動など(累計)

有田川町消防本部 ☎52-5950
吉備金屋消防署 ☎52-5950
清水消防署 ☎25-1243
病院紹介(和歌山県救急医療情報センター) ☎073-426-1199

火災……………8件
救急……………446件
救助……………6件
(平成30年4月30日現在)

熱中症

熱中症とは、体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温の調節ができなくなることで起こる、体温上昇、めまい、身体のだるさ、ひどいときにはけいれんや意識の異常など、さまざまな障害の総称です。たとえ家の中でも、熱中症になるおそれがあるので、注意が必要です。

予防のポイント

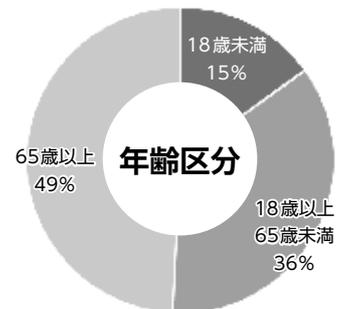
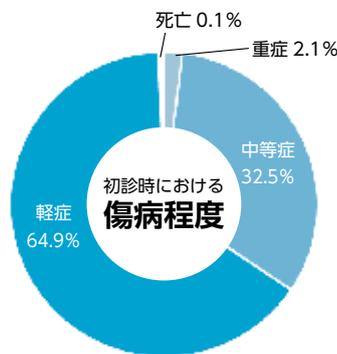
部屋の温度には十分注意し、室温が28度を超えないよう、エアコンや扇風機を使用し、こまめな水分補給を心がけましょう。外出の際は涼しい服装で、日よけ対策も行いましょう。無理をせず、休憩を適度に取り、日頃から栄養バランスの良い食事を心がけましょう。

高齢者の場合

体温を下げるための反応が弱くなっており、暑さを感じにくく、汗をかきにくいいため、自覚がないのに熱中症になる危険があります。

子どもの場合

地面の照り返しにより、高い温度にさらされやすく、体温調節機能が未熟なため、熱中症にかかりやすいです。より注意してください。



消防庁公表
平成29年5～9月 熱中症による救急搬送者5万2,984人の内訳

防災に関する豆知識のコーナー 防災知識の木々

知っていますか？

「土砂崩れの前触れ」

土砂崩れには、次のような前触れがある場合があります。

- ・ げけから小石などが落ちてくる。
- ・ 湧き水が異常ににごる。
- ・ 普段出ないところから、水が湧いてくる。
- ・ 木の根が切れるような音がある。
- ・ 斜面に亀裂が入っている。

今年4月、大分県中津市で発生した土砂崩れでは、前日に山から異様な音を聞いたという情報もありました。

これからの季節、梅雨時期は大雨による災害に注意が必要です。異常に気がついたときは、早めの避難を心がけてください。



本当に必要？ 救急車の適正利用にご協力を！